

うたがき

学校教育目標

「思いやりと主体性をもって
行動する生徒の育成」

第34号

平成24年2月1日

文責 校長 糸山和男 TEL 84-2411

<校訓> ・正しく
・明るく
・強く

『豆知識』

節分は、季節の分かれ目の意味で、元々「立春」「立夏」「立秋」「立冬」のそれぞれの前日をさしていたそうです。節分が特に立春の前日をさすようになった由来は、冬から春になる時期を一年の境とし、現在の大晦日と同じ様に考えられていたためだそうです。

立春の節分に豆をまく「豆まき」の行事は、「追儺(ついな)」と呼び、中国から伝わった風習だそうです。「追儺」の行事は、俗に「鬼やらい」「なやらい」「鬼走り」「厄払い」「厄おとし」「厄神送り」と呼ばれ、疫病などをもたらす悪い鬼を追い払う儀式で、天武天皇の706年に宮中で初めて行われたとのこと。

鯛の頭を、柵の小枝に刺して戸口に挿す風習は、近世以降行われるようになったもので、これも魔除けのためだそうです。

また、節分に巻き寿司を食べる風習は、福を巻き込むという意味と、縁を切らないという意味が込められ、恵方(今年は北北東です。)に向かって巻き寿司を丸かぶりするようになったということです。主に大阪の船場で行われていた風習ですが、マスコミに取り上げられ関西地方に広まり、のちにコンビニ等でも販売され全国に広まっていったものです。



「鬼は外！ 福は内！」

2月3日は「節分」です。そして、4日は「立春」です。暦の上では春に近づき、梅の便りも聞こえてくることですが、今年はまだまだ冬将軍が居座るかもしれません、体調管理にはくれぐれも注意するようにしてください。

◎保護者アンケートより

11月下旬に保護者の皆様に、教育活動のアンケートをお願いしました。多くの方からアンケート評価や意見をいただき、有難うございました。全体的に見れば、今年も生徒及び保護者の皆様の、白石中学校に対する評価は、「おおむね良好(8割以上)」であると捉えることができると思います。

なお、後日アンケート結果等につきましては、本校のホームページに掲載しております。ご協力ありがとうございました。また、学校評価の総括表についても後日公開いたします。

また、携帯電話に関する意見は、8割の方が「反対・必要ない・早すぎる」、2割の方が「条件付き・場合によって便利」などの回答がありました。情報モラル教育の更なる必要性を感じたところです。

学校評価に係るアンケートの折に、保護者の方から、「学校に対する意見」として、20件ほどのご意見が寄せられました。全職員で共有する時間を設け、よりよい白石中学校を目指すために活用していきたいと思っております。今後ともご理解とご協力を賜りますことをお願いいたします。

◎いよいよ 入試が始まりました。



1月19日の私立前期推薦が実施されました。これから、2月2日の私立後期入試、2月8日の県立特色入試、そして3月6・7日の県立一般入試まで3年生は大変な日々が続きます。後退せず、足踏みせず、ただ前進あるのみ！自分を信じ、この1ヵ月半を乗り切ってほしいものです。保護者の皆さんとともに白石中全体で応援しています。

ほとんどの3年生は、受験する学校も決まっているはずですが。朝の学習で基礎の部分を補っていますので、昼休みや休み時間、放課後等を利用して先生方に、それぞれ個人の質問をしてみることも実力アップに繋がります。

3年生の皆さん！ 待ってますよ。

○ みんなの表彰

○2012クロカンフェスタ in かしま

・中学男子駅伝 第5位 44分46秒

・中学女子駅伝 第3位 44分37秒

・中学女子駅伝 区間賞 第1区 10分29秒 横石悠貴

・男子マラソン 第6位 小林龍哉

・女子マラソン 第5位 森 綾華

○第12回歌垣の里・白石 三十一文字コンテスト

中学校の部 優秀賞 2年 藤井瑞生、秀作 2年 藤井敦史・井上 望

○西部九州中学卓球研修大会 女子シングルス 第2位 嘉瀬なつみ